

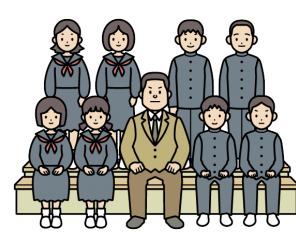


「自主・自律・連帯」4月号 ～令和4年度スタート～

「春眠暁を覚えず」と言いますが、4月になり温かい日が多くなってきました。校庭の木々も花や緑の葉が多くなり、華やかになってきました。地域・保護者の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。いよいよ令和4年度のスタートです。本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆第73回 卒業証書授与式

3月7日（月）、本校体育館にて第73回卒業証書授与式を行い、72名の卒業生が本校を旅立ちました。今年も昨年同様に、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、卒業証書授与は各クラスの男女代表、保護者は2名以内、来賓祝辞については掲示のみ、歌唱については国歌・校歌は清聴、さらに送別や卒業の歌も行わずに実施しました。しかしながら、卒業生は明洋の卒業生らしく礼儀や規律正しく、堂々たる態度で卒業しました。



◆感謝の思いを込め中庭で合唱披露： 「保護者の皆さまありがとうございました」

卒業式では、密になるという理由で卒業生の合唱はできませんでしたが、卒業式終了後すぐに中庭に移動し、保護者の皆さんに感謝の気持ちを伝えるために合唱を披露しました。

合唱は3部合唱で行われ、その思いのこもった歌声に目頭を押さえる保護者の姿も多くありました。



◆球技大会を実施しました

1年生は3月15日（火）、2年生は3月16日（水）に男子はサッカー、女子はキックベースボールで球技大会を行いました。大会では、元気いっぱいのプレーが繰り広げられ、どの生徒も心から球技大会を楽しみました。



◆国道42号田辺西バイパス開通

3月20日（日）、国道42号田辺西バイパスが開通しました。

本校の校区内でもあるこの道は、田辺市とみなべ町を結ぶ主要道路として、買い物などの利便性や渋滞の緩和、また、災害時の避難路としての役割を期待されています。

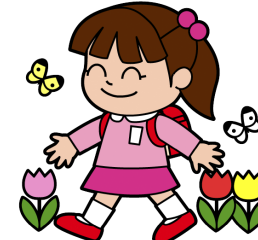
ますます便利になる本地域の発展を大変うれしく思います。



公民館だより 令和4年4月号 西部

発行：西部公民館
館長 中西ひとみ 主事 津田祐司
電話：26-4925 FAX：25-6029
事務所：田辺市高雄一丁目23番1号
田辺市民総合センター内

未来へつなぐ道
JUNCTION TO THE FUTURE
田辺市



西部公民館・西部センター共催

第78回 グラウンドゴルフ大会 参加者募集：

- 日時 令和4年4月23日（土） ※荒天の場合は、4月24日（日）に延期
受付 午前8時30分～ 開会式 午前9時～
- 会場 天神グラウンド
- 対象 西部公民館区在住の小学4年生以上の方
- 申込み 不要（直接会場へお越しください。）
- その他 荒天時の延期の決定は、午前8時ごろに行います。
- 問合せ 西部センター（☎22-0693）

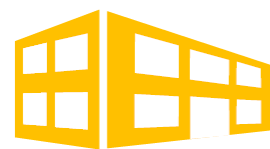


田辺市公民館
ちょっと ホームページが
利用しやすくなりました!

田辺市ホームページの公民館
係のページが少し利用しやす
くなりました!公民館の利用方法
や地区公民館について掲載し
ています。是非ご利用ください!

01

公民館の利用方法 が
分かりやすくなりました!



02

利用に関する
よくある質問を
まとめました!



03

公民館
PRキャラクターを
紹介します!



公民館ホームページの利用方法

右のQRコードをスマホなどで読み取るか、下記のURLを入力してアクセスしてください。

<https://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/>

田辺市 公民館

検索

■問合せ：生涯学習課 公民館係 TEL：26-4925



各種生ごみ処理機器の購入費の一部補助について

処理機器を使用することで家庭のごみの減量が図られ、生ごみを堆肥として再利用することができます。

◆交付要件

市に住民票のある世帯の世帯主が市内の販売店で処理機器を購入し、市内に設置すること。

（**通信販売やネット販売は対象外**。購入後5年を経過してからの買換えは可能）

◆補助対象機器

密閉式バケツ容器 コンポスト容器 電気式生ごみ処理機

◆補助金額

本体価格の**2分の1以内で上限2万円**（100円未満切り捨て）

（購入価格から消費税及び配達料等を除く額）

◆補助対象個数

1世帯につき電気式生ごみ処理機1基又は生ごみ堆肥化容器については2基（予算の範囲内で先着順）

◆申請方法

処理機器を購入する前に指定の申請書に必要事項をご記入の上、**令和5年3月中旬まで**に郵送または直接提出してください。

◆申請書の配布場所【市公式ホームページからも取得できます。】

玄関案内係（本庁舎2階）	健康増進課（市民総合センター2階）	各行政局
各連絡所	各コミュニティセンター	廃棄物処理課（市ごみ処理場）
水道事業所		

◆問合せ

廃棄物処理課 廃棄物対策係

〒646-0053 元町2291-6 ☎24-6218

ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/seisou/recycle/namagomi.html>



人権への配慮について

新型コロナウイルス感染症に対して不安を抱く中、人権侵害に当たる悪質な行為が見受けられます。新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があることを理解し、人権に配慮した冷静な判断を心掛けていただきますようお願いします。

いかなる場合でも、不当な差別、いじめ等は決して許されません。

コロナ差別相談ダイヤル 073-441-2563

FAX 073-433-4540

❖感染拡大予防ポスターを県HPに掲載していますので、ダウンロードしてご活用ください。

❖感染拡大防止のため、厚生労働省の**新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」**をインストールしましょう。

田辺第三小学校「清心自立」3月号

日一日と春めき、各地から花便りが聞かれる季節を迎えました。コロナ禍となってから、3回目の春を迎えました。本校でも今学期は、学校閉鎖という思いがけない事態もありましたが、23日には卒業証書授与式、24日には修了式を行い、それぞれの学年の課程を無事終了しました。進級したての1年前と比べて心も体も大きく成長した子どもたちの姿に感慨深いものがあります。

卒業証書授与式では、54名の児童が6年間慣れ親しんだ学び舎を巣立ちました。この1年間、最上級生としての自覚を持って下級生をリードし、様々な場面で活躍してきた6年生。堂々とした所作で証書を受け取り、卒業への思いを伝えることができました。この6年間の学びの集大成ともいえる素晴らしい姿でした。

4月からは、在校生はひとつ上の学年へ卒業生は中学校へと進みます。これからも春の日差しのように優しく温かな心でお互いを思いやり、楽しく元気に学校生活を送ってほしいと思っています。そして、一人一人がそれぞれの持てる力を大いに発揮し、さらに成長していくことを期待しています。

また、保護者や地域の皆さまには、コロナ禍の中で十分学校を見ていただく機会を設けることができませんでした。そのような中でしたが、様々な方法で学校の様子を知っていただこうと試行錯誤した1年間だったようにも思います。そのような学校の姿や子どもの姿に対して、アンケート等を通して様々なご意見をいただいたり、手紙や電話などで励ましのお声もいただいたりしたことについては、大変ありがたかったです。学校では、このようなアンケート等のご意見をもとに、令和4年度の方針及び取組について検討しました。これについては、最初の参観日後の育友会総会で説明させていただく予定です。「R4 田三小アップデート」ご期待ください。

学校日より「清心自立」も今年度最終号となりました。本年度の教育諸活動に対して賜りました保護者の皆さま、地域の皆さまの深いご理解と温かいご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

❖前期児童会役員紹介

3月に前期児童会選挙を行い、令和4年度前期児童会役員の顔ぶれが決まりました。現児童会役員は、「あいさつ」をテーマに取り組んでくれましたが、次の児童会役員はどんな取組をしてくれるか楽しみです。

会長	守田 友哉	副会長	坂本 鳳河	南 太慊
書記	鳥山 瑠海	吉岡 花		

○会長からのメッセージ

前期児童会の会長になった守田友哉です。児童会から田辺第三小学校のみなさんに3つ伝えたいことがあります。1つ目は、「**たくさん本を読む**」ことです。本を読むことで、例えば物語文だと自分とは違う他人の考えを理解することができ、図鑑や説明文だと自分が知らないことができると思います。できるだけたくさんの本を読んでいきましょう。児童会はお勧めの本などを紹介する活動を行い、みんながたくさんの本を読み、勉強などに役立てていくことを願っています。

2つ目は、「**持ち物を落とさない**」ことです。皆さんは落し物があふれている教室と落し物が少なく、落としたとしても拾ってあげることができる教室とどちらが良いですか。落し物が少なく、落としたとしても拾ってあげる教室の方が気持ちいいですね。みんなで落し物が少なく、思いやりのある親切な学校をつくっていきましょう。

3つ目は、「**楽しく運動ができる**」ことです。運動をしても、けんかなどをして「楽しく」運動をできていない人がいたと思います。運動している中でも楽しく、運動が終わった後も互いに褒め合い、楽しく思える運動を児童会はやっています。

児童会から「たくさん本を読む」、「持ち物を落とさない」、「楽しく運動」の3つについてお伝えしました。田辺第三小学校をより良い学校にするためには、お互い親切にし、上の3つのことを意識していきましょう。

❖きのくに読書活動優秀実践校：❖

以前に第三の子は読書が好きという話をお伝えしましたが、なんと和歌山県教育委員会から「**きのくに読書活動優秀実践校**」として表彰されました：❖

本校では、継続した取組として「BOOKはなまるデー」があり、また、学校図書館司書による学校図書館の整備、読み聞かせサークル「メルヘン」様による読み聞かせ活動など様々な読書の取組をしていますが、こういった取組が認められたと考えています。

新しい児童会のテーマも「読書」。今後も取組を続けていきたいと考えています。

